

地政学から見たアフリカにおける近代化の条件

—西アフリカにおける持続可能な開発戦略と地域的安全性の促進—

『文明の生態史観』

坂本 峻平

テーマ設定

第二次世界大戦後…

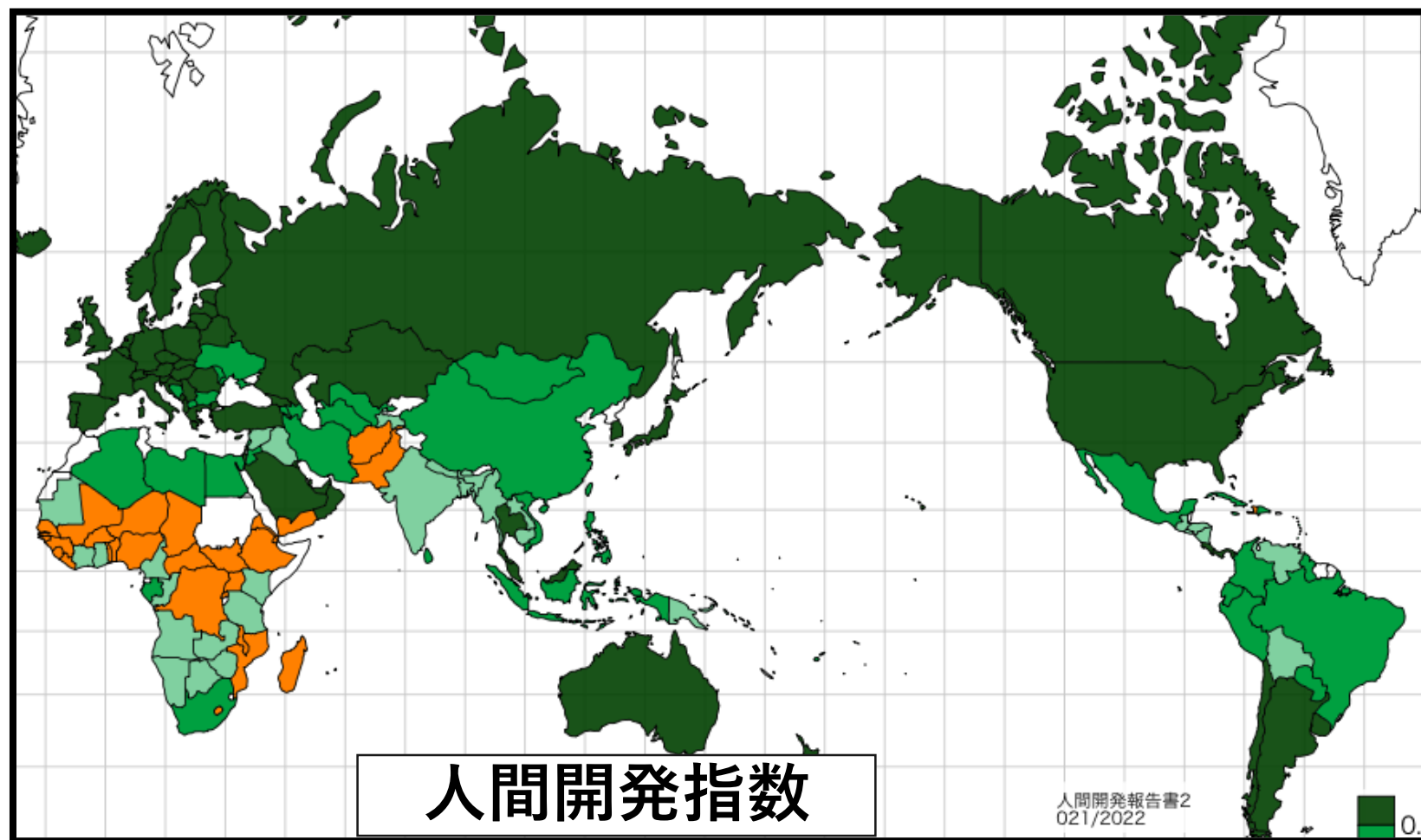
アジア

- 中国
- インド
- シンガポール など

アフリカ

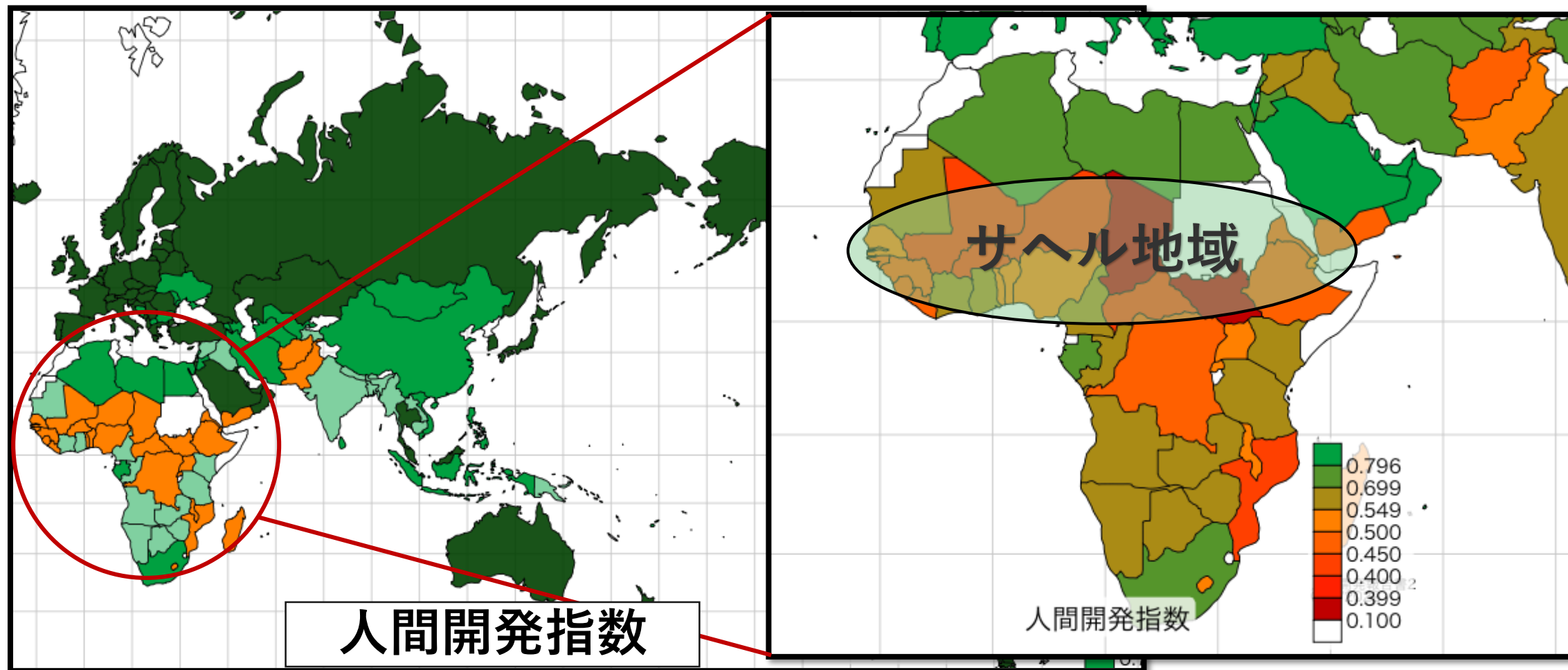
- 南アフリカ共和国
- エジプト
- ナイジェリア など

テーマ設定



- 人間開発最高位国
(HDI 0.800以上)
- 人間開発高位国
(HDI 0.700から0.799)
- 人間開発中位国
(HDI 0.550から0.699)
- 人間開発低位国
(HDI 0.549未満)
- 値なし
HDI = 人間開発指数

テーマ設定



地政学とは

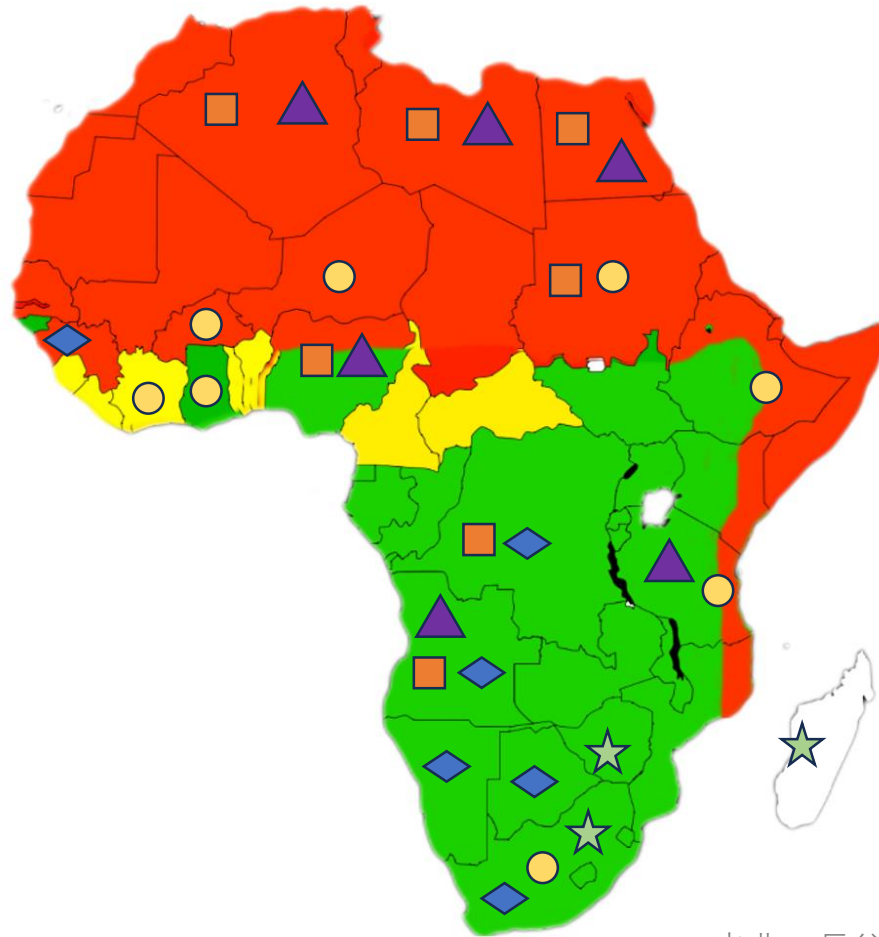
地政学 = 地理学 + 政治学

↓
短い時間では容易には変わらないもの
→ 世界を読み解くうえで**有効**となる

↓
地政学的要因

- | | | | |
|----------|-------------|-------|-------------|
| ①内陸国・海洋国 | ②チョークポイント | ③山・平野 | ④閉鎖海 |
| ⑤緩衝地帯 | ⑥ 資源 | ⑦気候 | ⑧ 宗教 |

アフリカの資源と宗教の分布



◆ ダイヤモンド

▲ 天然ガス

○ 金

★ プラチナ

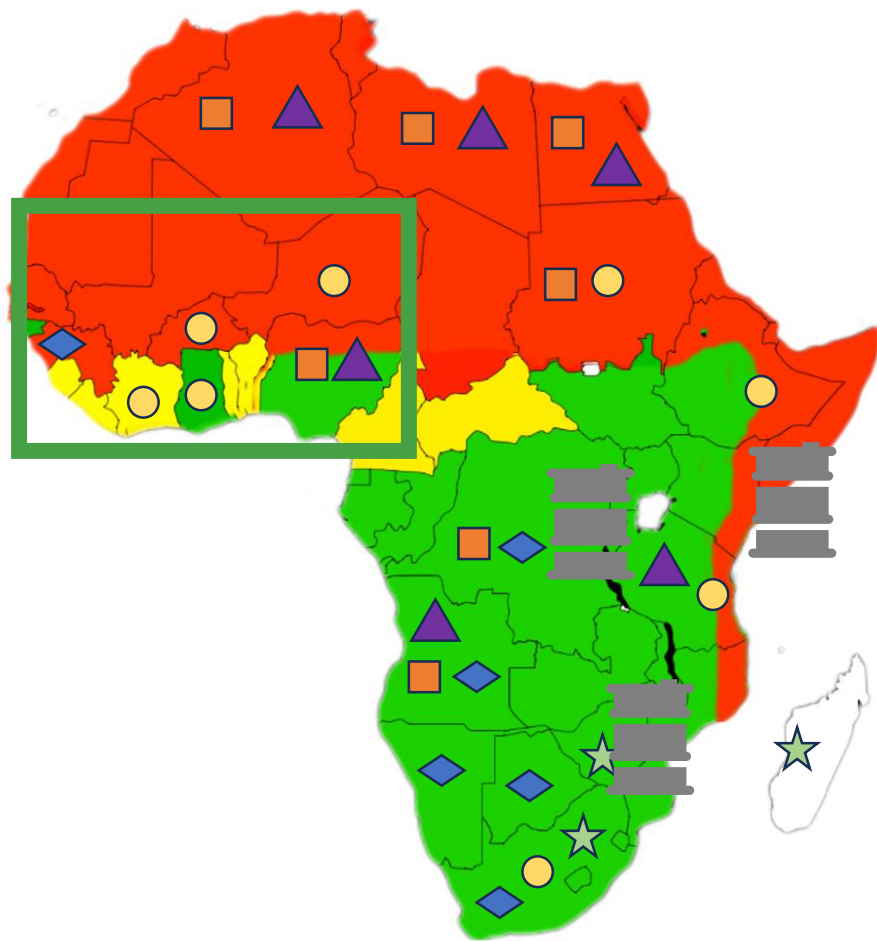
■ 石油

■ イスラム教

■ キリスト教

■ 土着宗教

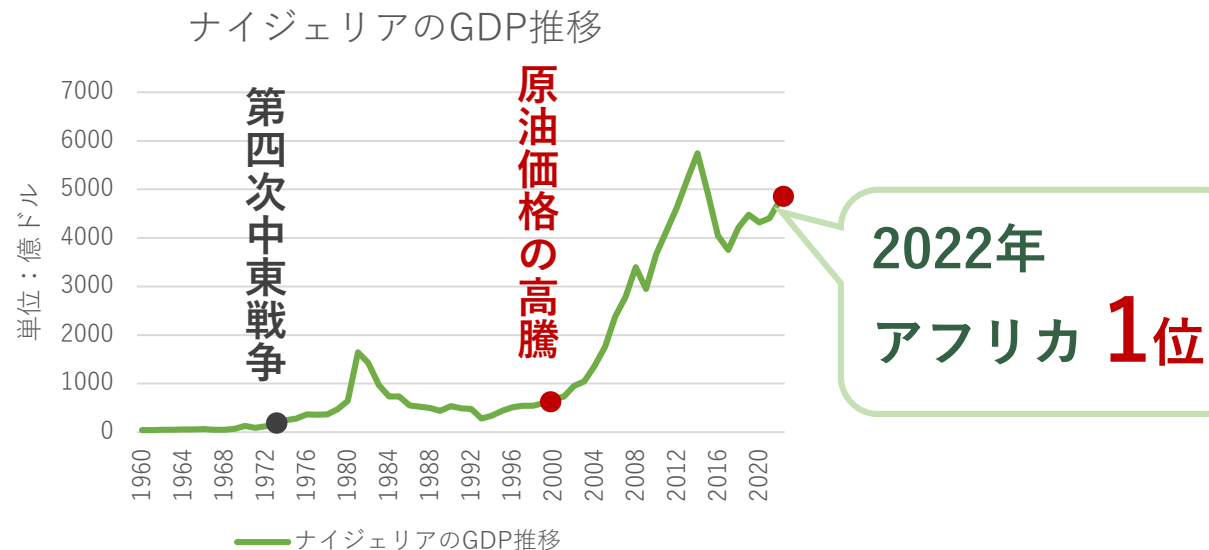
資源と宗教の影響（ナイジェリア）



ナイジェリア

原油価格の高騰

経済成長



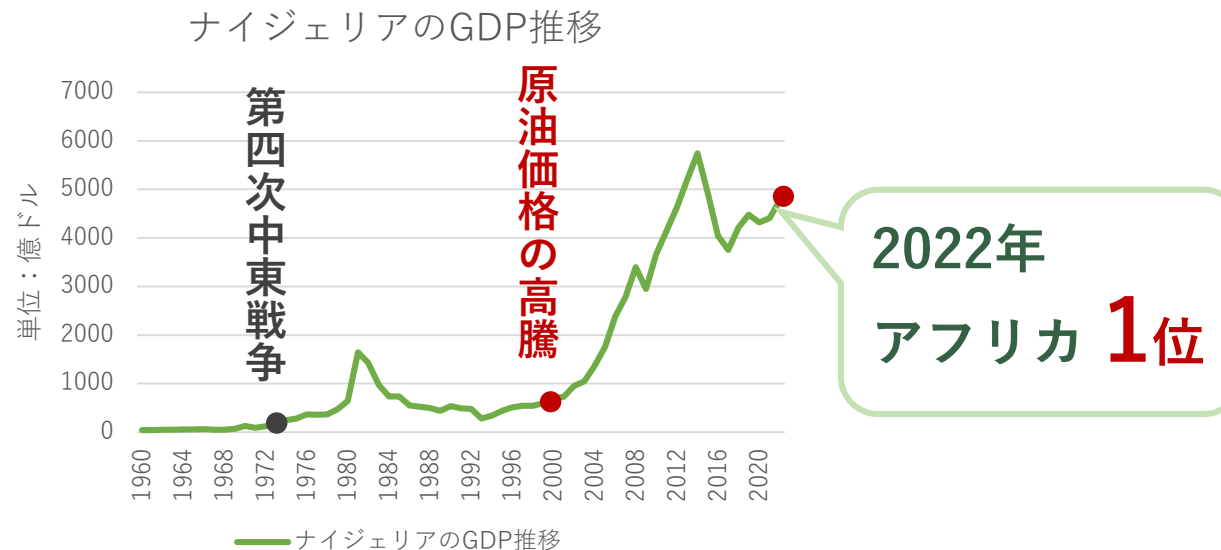
資源と宗教の影響（ナイジェリア）



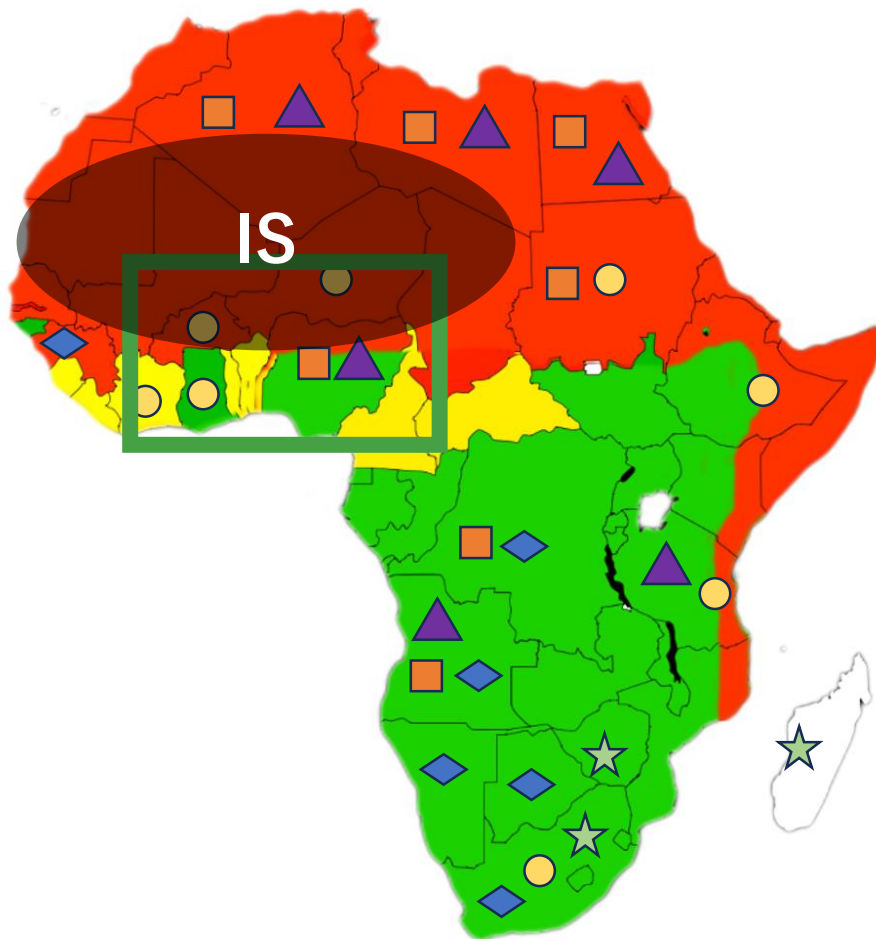
ナイジェリア

原油価格の高騰

経済成長



資源と宗教の影響（ブルキナファソ）



サヘル地域
(例:ブルキナファソ)

ISによる違法採掘

密輸

隣国(トーゴやベナン)

「トーゴ産」として
輸出

スイスなど

スイスにおける
「トーゴ産」の
輸入量 > トーゴの
採掘量

資源と宗教の影響（ブルキナファソ）



サヘル地域
(例:ブルキナファソ)

ISによる違法採掘

密輸

隣国(トーゴやベナン)

「トーゴ産」として
輸出

スイスなど

スイスにおける
「トーゴ産」の
輸入量 > トーゴの
採掘量

資源と宗教の影響（ブルキナファソ）



サヘル地域
(例:ブルキナファソ)

ISによる違法採掘

密輸

隣国(トーゴやベナン)

「トーゴ産」として
輸出

スイスなど

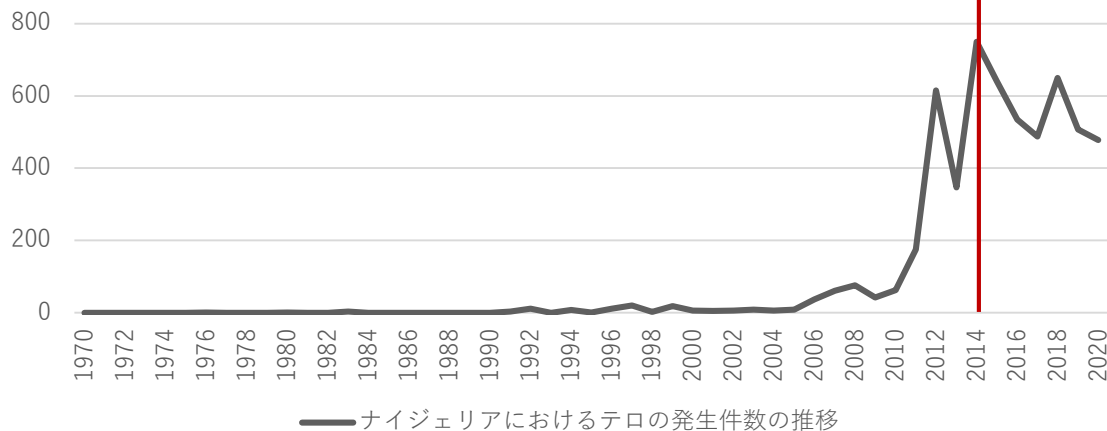
スイスにおける
「トーゴ産」の
輸入量 > トーゴの
採掘量

ナイジェリアの経済発展とテロ

ナイジェリアのGDP推移



ナイジェリアにおけるテロの発生件数の推移



- ・ボコ・ハラムが誕生したのは、高度成長期が始まった時である
- ・組織の中核には富裕層出身者が多くいた

雇用機会が限定的である

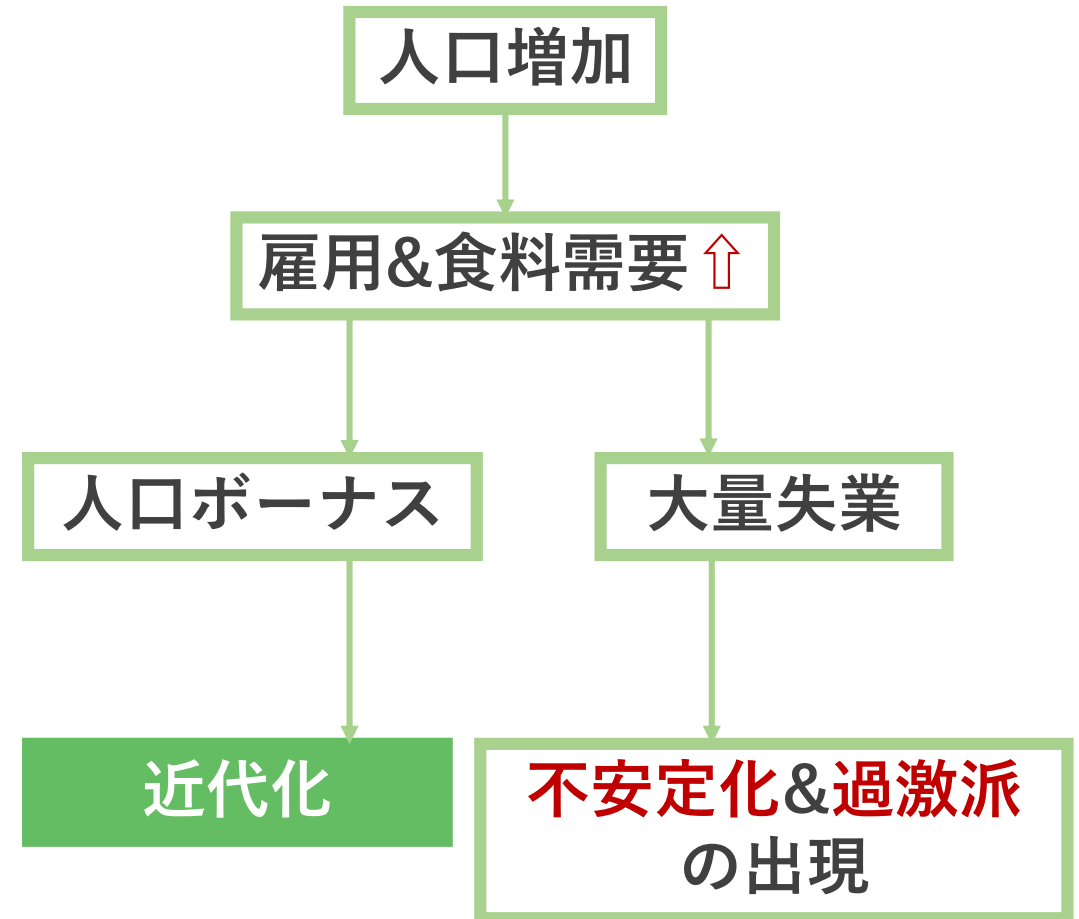
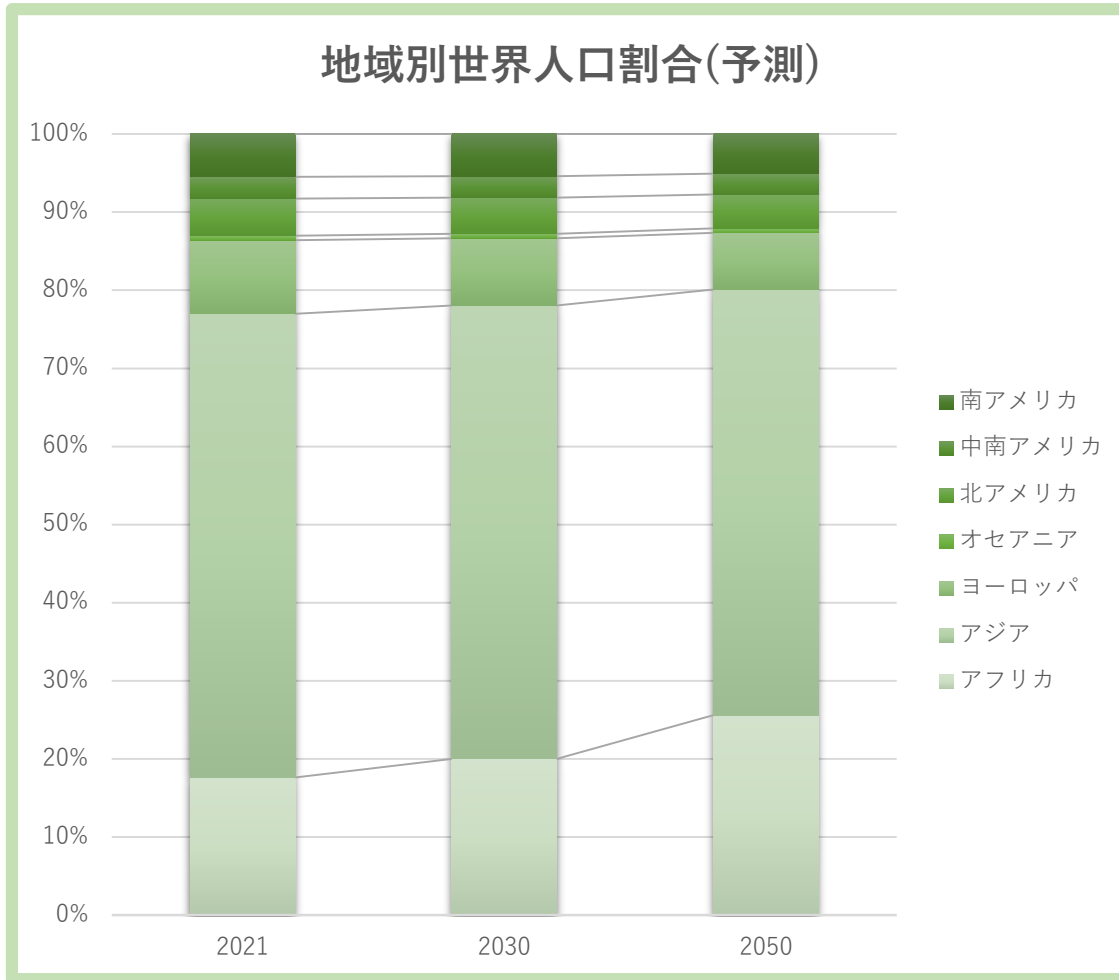
経済の急成長で人々の生活や価値観の急激な変容が迫られる

暴力を厭わない**過激主義者**が生まれる

出典：（上）「GDP (current US\$) - Nigeria | Data」 (<https://data.worldbank.org/indicator/NY.GDP.MKTP.CD?locations=NG>)， [2023年10月31日参照]

（下）「GTD Search Results」 (https://www.start.umd.edu/gtd/search/Results.aspx?page=238&casualties_type=&casualties_max=®ion=11&count=100&expanded=no&charttype=line&chart=overtime&ob=GTDID&od=desc#results-table)， [2023年10月31日参照]

アフリカにおける人口増加



結論

資源による発展は危険性を持っている

資源の呪い/
オランダ病

発展の「質」を考慮に入れた経済成長

若年層への十分な雇用機会の提供（エチオピア）
産業の多角化（ナイジェリア）

- その他の課題
 - 過激主義に傾倒する理由は複雑
 - CFAフラン**（西アフリカ）
 - 民族問題

参考文献

白戸圭一『ボコ・ハラム イスラーム国を越えた「史上最悪」のテロ組織』（新潮社、2017年）

別府正一郎『アフリカ 人類の未来を握る大陸』（集英社、2021年）

白戸圭一『アフリカを見る アフリカから見る』（筑摩書房、2019年）

長谷川敦『世界史と時事ニュースが同時にわかる 新地政学』（朝日新聞出版、2021年）

茂木誠『世界史で学べ！地政学』（祥伝社、2015年）

ベルナデット・メレンヌ＝シュマケル『地図とデータで見る 資源の世界ハンドブック』（原書房、2022年）

木田剛、竹内幸雄 編『グローバル・サウスはいま④ 安定を模索するアフリカ』（ミネルヴァ書房、2017年）

小川了 編『セネガルとカーボベルデを知るための60章』（明石書店、2010年）

宮本正興、松田素二 編『新書アフリカ史』（講談社、2018年）

イヴ・ラコスト『新版地図で見る国際関係ー現代の地政学ー』（原書房、2017年）

島田裕巳『宗教の地政学』（エムディエヌコーポレーション、2022年）

室井義雄『石油資源の呪いーナイジェリア政治経済史ー』（リフレ出版、2023年）

木下富夫「地政学の視点からみた日本と国際経済」（武蔵大学、2015年）

「The High 5s –アフリカ開発銀行の5つの最優先分野-|アフリカ開発銀行グループ」（<https://afdb-org.jp/projects-and-operations/high5s>）, [2023年7月26日参照]

ペドロ・コンセイソン『人間開発報告書 2021/2022（日本語版）』（国連開発計画、2022年）

「The state of commodity dependence|UNCTA」（<https://unctad.org/topic/commodities/state-of-commodity-dependence>）, [2023年11月20日参照]

「原油価格の推移をオイルショックから新型コロナの影響まで詳しく解説 | OANDA FX」（https://www.oanda.jp/lab-education/oil_basic/oil5/oil_price_trends/）, [2023年11月20日参照]

「GTD Search Results」（https://www.start.umd.edu/gtd/search/Results.aspx?page=238&casualties_type=&casualties_max=®ion=11&count=100&expanded=No&charttype=Line&chart=overtime&ob=GTDID&od=desc#results-table）, [2023年10月31日参照]

「GDP (current US\$) - Nigeria | Data」（<https://data.worldbank.org/indicator/NY.GDP.MKTP.CD?locations=NG>）, [2023年10月31日参照]

富永健一『近代化の理論 近代化における西洋と東洋』（講談社、1996年）